

大衆の味方として

雄々しくも

名乗りを揚げる

吾が高橋龜松君

普選最初の平町議戦は各職有してゐるが、無産大衆代表者らしい色づけを以て衆の働かけとなり、大衆の味方であること自覚せしめてあらう。

その候補者としては、政友自治體の運用に代表者たる民政、中立としての看板を掲げてゐるが、要するに政黨意識を有して戦線に立つてゐるものと見ることが正しい考へ方であらう。

高橋龜松君は白銀區から打つて出やうと既にその準備も終了し大きい決心と責任とを感じて立候補者届けをなさんとしてゐる。

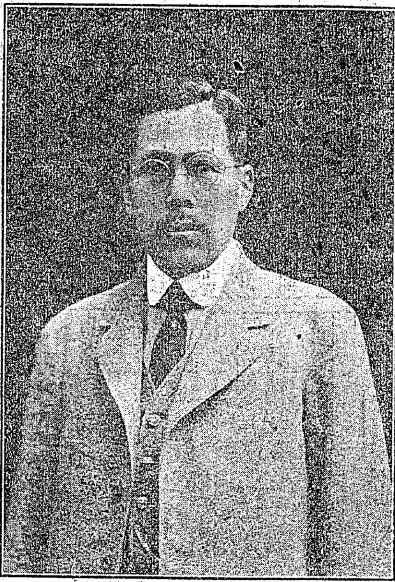
他の候補者が政黨色を帯同してゐる中、之は亦、紅一點の無産大衆を目標として、大衆へ無産者意識を以て呼びかけやうとしてゐる。この大衆への働きかけは、この點まで進出し得るかは尤も興味ある問題ではあらう。

高橋君の性格なり過去なりは無産大衆の一人としてその明るい理解がなければならぬ。立憲政治の要諦は實にこの點から出發し基調としてゐるのである。

高橋龜松君がこの點を理會して決然可議戦に出馬したるの聲を自己の所領内に

の體験から、時代の雄叫びの聲を自己の所領内に

の體験から、時代の雄叫びの聲を自己の所領内に



三井炭礦の

運炭夫惨死

石城郡磐崎村藤原三井炭礦長屋居住運炭夫黒羽金藏（三）は去る十四日午後五時半頃同僚と坑内に於て運炭作

製炭の

陳情員上京

石城郡貝泊村方面の官行製炭事業は既報の如く容易に通行中の中町研町大澤忠衛上茂作氏は平消防組より推らに陣の準備にかゝる事

中止の模様なので最後の（二）が發見着衣のまゝ飛んで之を救助したので夜遅く決定したが同氏は直に具申した

研町の

忠衛さん

人命救助で表彰

中町新川町葉谷庄太郎長女よし子（三）が去る十三日午後六時頃同町愛谷江筋附近で遊戯中誤つて江筋に轉落溺死せんとしてゐるのを

田舎娘を連れ出し

甘言を以つて

白河の男平署に捕はる

西白河郡白河町北町日雇業詐欺横領前科二犯川口勇次郎（四七）は去る二月二十五日同郡滑津村字滑津小松

江名町の

飲食山口屋事

志賀寛方に前借三百圓で住んだまされたが右金額を前配横領着服し更にトキを同郡内郷村宮飲食店佐藤屋事高木

取調へ

につれ若松或

は郡山方面で同様手段を以て詐欺を働いて居たらしき形跡があるので取敢ず拘留十日に處し嚴重取調へ中

石城郡四倉町新町ウロコ屋醸造店主鈴木宇八氏は此の程同町小學校に百圓同消防組に五十圓とそれ／＼寄附した

鈴木氏の篤志

子供を散々毆打した

子供を散々毆打した

石城郡内郷村御厩木賃宿山田喜兵衛（五九）は去月二十一日午後五時頃ボール投げをして遊んで居た隣家の横本日迄に於ける立候補層の

井上氏は

出馬に決定

消防をバックとし

平町四丁目磐城實業銀行支配人鈴木源藏氏嚴父治郎平翁は十四日高久村の自宅に於て眠るが如き大往生を遂げた尙葬儀は来る十七日佛式を以て營む

名乗りを挙げた

平町議の各候補

色々の變り種

根本品藏君

立候補する事不利

立候補する事不利である。と云ふ意見が現れ遂に君をして中立を標榜させるに至つたものである。そうナ、故に君は中立にあらざる中立候補である事は明らかである。君は十七、八歳の頃から精米業にたずさはつて現

石城郡元賣捌所の四月中に於ける總賣上高は四萬七千四百五十五圓三十五錢であるが右金額中特に目立つのは口附の昭和の七千九百十九圓三十五圓であるこれは賣出し初めの當時よりもはるかに捌いてゐるので元賣捌所として笑顔を一つつてゐるが一方愛煙家は程度を越した皮肉であるとして苦笑してゐる又兩切は河んといつてもパットでその金額は九千四百四十九圓に達してゐるがこれを前年度に比すると非常な減じ方である原因は勿論供給不足から來たものだがこれにはさすがの所員も驚いてゐた

立候補者

宇佐美友二郎（中）野崎満郎（民）馬目雅治（民）柳下元吉（民）吉田寅之輔（民）石山治三郎（政）吉田品藏（中）吉田五平（民）吉村安次郎（民）千葉彦治（中）鈴木光吉（中）佐藤岩次郎（民）荒川淺次郎（政）齋藤敏實（政）荒川恒次郎（中）加納五郎（政）花澤鬼五郎（中）佐々木健一郎（政）

昭和が

四月中に

八千圓の賣行

石城郡元賣捌所の四月中に於ける總賣上高は四萬七千四百五十五圓三十五錢であるが右金額中特に目立つのは口附の昭和の七千九百十九圓三十五圓であるこれは賣出し初めの當時よりもはるかに捌いてゐるので元賣捌所として笑顔を一つつてゐるが一方愛煙家は程度を越した皮肉であるとして苦笑してゐる又兩切は河んといつてもパットでその金額は九千四百四十九圓に達してゐるがこれを前年度に比すると非常な減じ方である原因は勿論供給不足から來たものだがこれにはさすがの所員も驚いてゐた

禁煙。平署小林巳之秋巡查は部長に昇進して郡山署に又佐川内勤巡查は特高課に何れも十七日午前九時平驛發越列車で赴任する

公である君は又農學士と云ふ片書を有するだけで町議候補中の變り種である。君は東京農大を卒業後、陸軍の軍馬は充部技師を拜命したが感ずる處あつて職を辭し直ちに平町田町に三三三屋と稱する食肉販賣を營んで俄か商人となつた。程の人物だけに總てが超越してゐる君は現在俠會々長としての外にも三三三屋長の肩書を有してゐるが、しかし町議戦に出馬する事はこれが始めてださうだ

